

ビジョンカー 放送仕様(詳細)

2022年3月2日版

1. 入 力

- ・ビジョンカーの入力映像信号は、原則 **HD-SDI・HDMI 信号**です。
(HD-SDI: 1080/59.94i、3G-SDI: 1080/59.94p)
- ・画面サイズは、16:9 です。

2. 映像放送

① ビジョンカーでの基本放送形態

原則的に、依頼者様 映像チームにて、複数カメラ映像やパソコン画面・DVD 映像などの各種映像をスイッチングし、その**最終信号をビジョンカーに接続**していただく形になります。**※ケーブルは、依頼者様にてご用意ください。**

ケーブルの入れ込みは、操作室後部の扉からになります。

② 操作室 仕様

操作室(下記写真)を利用した放送もできます。**ビジョンカーへの放送が前提です。**
なお、必ず**事前に申請**が必要です。事前申請がない場合はご使用をお断りする場合があります。**(注:外部の様子は見えません。トランシーバーは電波がとどきません)**

<搭載機器> ※すべて HD 仕様



- ・ブルーレイデッキ 2 台
- ・映像スイッチャー 1 台 (Roland VR-50HD)
 - ※HD-SDI・HDMI 各4端子: 4入力選択
 - ※他 VGA、コンポーネント、コンポジット入力
- ・音声ミキサー 1 台 (YAMAHA O1V)
- ・CD デッキ 1 台

※ノートパソコンは例です。依頼者様のパソコンをお持ち込みください。

＜操作室利用上の注意点＞

- ・上記搭載機器で映像を再生したり、外部入力された映像(主にカメラ映像)を切り替えて放送ができます。
- ・映像の切り替え(スイッチング)操作は、依頼者側ご担当者様が操作室にて行ってください。(技術指導はいたします)
- ・テレビチューナーなどからの出力は、映像信号に HDCP 暗号化信号が付加されていますので、HDCP 解除機器もご用意ください。(ビジョンカーにも搭載しています)
- ・あくまでもビジョンカー画面への放送目的に限ります。ネットへのアップロード目的などでの操作室の使用はできませんので、ご了承ください。

3. パソコンに関して

- ・パソコンはお客様が使い慣れたパソコンをお持ち込みください。
HDMI信号受けとなります。
※MAC パソコンを持ち込む場合は HDMI 信号に出力変換をお願いいたします。
- ・インターネット配信番組の放送などの場合は、依頼者様にて、パソコン・WiFi機器等をお持ち込みください。

4. 音声放送

- ・搭載スピーカーは350W×2台で、画面上部左右 に各1台あります。
- ・パブリックビューイングなどでの大音量オペレーション・式典などの厳密な音響操作には対応できませんので、原則的に、各種音声は、PA 様(音響様)で、放送するようお願いいたします。
※音声ミキサー(YAMAHA O1V)のプログラムアウト(キャノン・オス)に接続をお願いいたします。

- ・ワイヤレスマイク 2本、有線マイク 2本(30mケーブル) 搭載
(マイク関連のオペレーションですが、式典などの厳密なマイク音響操作には対応できません。音量調節のみの簡易オペになります)

5. 映像の収録について

- ・肖像権・著作権等の諸問題が発生するケースも過去にありましたので、対外的用途の収録に関しては、一切行いません。
- ・ビジョン画面に放送された映像は、操作室内の専用録画機で、外付け HDD、SD カードに収録できます。
収録した映像は、すぐに再放送が可能です。ただし、放映は、ビジョンカーでの再放送のみとなります。

以上